

2019年度 発達・行為の障害・認知神経リハビリテーション・ベーシックコース/プログラム (福岡)

[ 1 日 目 ]

09:50-10:00 オリエンテーション

10:00-10:40 講義1) 子どもの認知神経リハビリテーション (宮本)

- ・認知理論
- ・身体化された心の発達
- ・子どものリハビリテーションに取り組むセラピストたちへの提言

10:40-11:40 講義2) 子どもの脳科学とリハビリテーション (信迫)

- ・新生児の能力 (顔, 視線, 生物的運動への感受性)
- ・身体運動発達と社会的認知発達の相互性
- ・身体図式, 運動イメージ, 内部モデル, 多感覚統合 (ブルーナーの行為-映像-言語表象), 運動スキルの発達
- ・ミラーニューロンシステム, 模倣, 共感, 共同注意
- ・自他区別, 他者の視点取得, 心の理論, メンタライジングネットワーク, 他者理解, 自己意識

11:40-12:40 講義3) 肢体不自由児の特異的病理 (浅野)

- ・肢体不自由児の臨床像と病理
- ・視覚探索, 共同注視, 身体表象における困難さ

昼休み

13:40-15:50 演習1) 子どもの機能システム回復のための手続き (評価プロトコール) (木村)

- ・肢体不自由児への治療介入
- ・視覚探索, 手の操作, 座位, 歩行
- ・臨床実践におけるセラピストの観察と訓練のポイント

15:50-16:40 講義4) ヴィゴツキーセンターの臨床 (木村)

- ・ヴィゴツキーセンターにおける臨床実践 (映像による治療場面の紹介)

16:40-17:10 講義5) 研究と臨床の融合 (ディスカッション, まとめ) (宮本・信迫)

19:00- レセプション

[ 2 日 目 ]

09:20-09:30 オリエンテーション

09:30-10:30 講義6) 子どもの言語発達 (浅野)

- ・表象 (行為・映像・言語)
- ・ジェスチャー
- ・対話におけるテーマとレーマ
- ・言語を介した訓練と注意点

10:30-12:00 演習2) Dyslexiaに対する認知神経リハビリテーション (評価プロトコル) (高橋)

- ・Dyslexiaの臨床像と病理
- ・Dyslexiaへの治療介入

昼休み

13:00-14:00 講義7) 運動統合障害の病態 (信迫)

- ・運動が協調に至るメカニズム
- ・運動学習の困難性 (教師あり学習, 強化学習, 教師なし学習) と神経メカニズム
- ・脳内ネットワークにおける機能不全

14:00-16:00 演習3) 運動統合障害に対する模倣検査 (評価プロトコル) (高橋)

- ・行為の脳内シミュレーション
- ・模倣の認知過程
- ・発達障害児に対する模倣検査の実際
- ・訓練の段階づけ

16:00-16:30 医療と福祉領域における子どものリハビリテーション (ディスカッションとまとめ)  
(宮本・浅野)

終了\_